たくさんのご寄附 ありがとう ございます!

2023年 **3**月

市では、皆様から頂いた寄附金や寄贈品を、市政発展のため様々な事業に活用しています。これからも魅力ある旭川のまちづくりに努めてまいりますので、温かいご支援をお願いします。

市に対する10万円以上の寄附または寄贈に伴う感謝状贈呈式を行い、報道発表を了承された団体を掲載。 ※寄贈は相当額。







生活協同組合コープさっぽろ 様 997,612円 (交通安全ランドセルカバー)



国際ソロプチミスト旭川 様 100,000円 (新庁舎キッズスペースの椅子)

⊙歴史を感じさせる

社屋(左)と直売所



第一生命保険(株) 様 400,000円 (市制施行100年記念事業・あさひやま"もっと夢"基金)



414,007円 (いきいきセンター神楽の内装修繕塗装)



ASAHIKAWA 100 PRIDE とは?

昨年、市制施行100年を迎えた旭川市。100年の歴史の中で様々な産業が発展してきました。このコーナーでは、その中から「旭川発!全国・世界」へ羽ばたいている逸品をご紹介します!

醤油で引き出す北海道野菜のうまみ

「キッコーニホン」ブランドで知られる日本醤油工業。昭和19年創業で現存する旭川最古の醤油メーカーですが、名物は醤油だけではありません。

観光客も多く訪れる直売所の目玉商品として生まれた「スードレ」がその1つ。コンセプトは、「スープのようなドレッシング」「野菜で野菜を食べる」。肉や魚にも合わせやすい新感覚のドレッシングです。今年4月現在は「ごぼう」と「とうもろこし」があります。一番のこだわりは、原材料の3割近くを占めるという道産野菜の味を引き出すこと。ごぼう味を食べた人は「これはゴボウそのものだ!」と驚くそうで、これこそ青臭さや生臭さを消す醤油のなせる業です。

同社には今、道内各地から特産品の開発依頼が舞い 込み、スードレはそのベースになりました。茂木浩介 社長は「豊かな北海道野菜を楽しんでほしいです。リ

ピーターの方々に愛され、 10年以上も続いています。 今後も新しい味に挑戦して いきます」と言います。



